

アル・アクサ洪水第606日目：シリアからのミサイル | シェジャイヤ地区での作戦行動 | アンサールッラがベン・グリオン空港を攻撃

Palestine Chronicle, 2025年6月3日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

*ガザ保健省の報告によれば、ラファ西で援助物資配給を待っている民衆をイスラエル占領軍が虐殺、24人が死亡し、多数が負傷した。

*YouGov¹を引用してガーディアン紙は、西ヨーロッパでイスラエルを支持する世論は史上最低となったと報道した。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルの攻撃で54,510人が死亡し、124,901人が負傷した。その多くは女性と子どもである。

最新情報

6月4日 1:29am (パレスチナ時間)

*アル・ジャジーラ：欧州議会のリマ・ハッサン議員はガザへ向かう自由の船団の船の上空を無人機が飛行したので、攻撃があるかもしれないと言った。この船にはイスラエルのガザ封鎖に抗議してスウェーデンの環境活動家グレッタ・トゥーンベリも乗っている。

6月4日 1:26am

¹ データー収集・分析のグローバル・リサーチ会社

*アル・ジャジーラ：WHOの地域事務局長は、ガザ回廊北部には稼働している病院はないと述べた。また彼女は、ガザ市のインドネシア病院周辺一帯は大きな被害を受けているので、WHOはインドネシア病院から39人の患者をアッシーファ病院へ移したと言った²。

6月3日 11:08 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルの報道によれば、今日ガザ市東のシェジャイヤ地区でイスラエル軍とパレスチナ・レジスタンスの間の戦闘で、イスラエル兵1人が死亡し、2人が負傷した。これは、ハマスの無人機を使って爆弾を落としたためで、ハマスが無人機を獲得したとイスラエル・メディアが報道。

6月3日 11:01 pm

*イスラエル・メディア：民主党の党首ヤイル・ゴランは、ネタニヤフとカッツの戦争のために、何百万人のイスラエル人がシェルターへ逃げ込んでいると、政権を非難し、「ネタニヤフとカッツを辞めさせないかぎりイスラエルは安全でいられない」と言った。

6月3日 10:47 pm

*チャンネル12：イエメンからミサイルが発射されたニュースでベン・グリオン空港は一時離着陸を停止した。ミサイルは、軍の発表によれば、迎撃された。

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊はイエメンからミサイルが発射されたのを受けて、139以上の地域で警報が鳴ったと報告した。

*カン：3人の装甲部隊兵士に、ガザ戦争への参加を拒否したために、禁固刑が言い渡された。

*アル・ジャジーラ：欧州委員会の人道問題担当委員は、イスラエル軍はガザの飢えた民衆へ3回攻撃して死傷者を出したが、飢えに苦しむ人々を攻撃の標的にしてはいけないと述べた。彼女は人道支援物資のガザへの全面的な搬入を認めるべきだと言った。

*米国メディア：米 국무省の発表では、イスラエル軍は援助物資配給センター付近で援助物資を求めるガザ住民に発砲した事件を調査している。

*イスラエル・メディア：少なくともイスラエル兵1人が死亡したシェジャイヤ地区の戦闘はまだ続いている。この戦闘のときにハマスの無人機がイスラエル兵の上に爆弾を投下したと、イスラエル・ニュース・ウェブが伝えた。

*イスラエル軍ラジオ放送：今日、シリア南部のダラア地区から2発のグラード・ロケットが発射され、占領地ゴラン高原の空地に着弾した。

6月3日 9:20 pm

*カン：昨日ジャバリアで3人の兵士が殺害されたことの調査の結果、「軍が敵がいないので安全と見做した破壊した建物の下に敵のトンネルがあった」ことが明らかになった。

*イスラエル・メディア：ガザ回廊北部のシェジャイヤ地区でイスラエル兵1人が死亡、何人かが負傷した。イスラエルのウェブ・ニュース・サイトによると、「激しい戦闘の間」に、ハマスの無人機がイスラエル兵の上に爆弾を投下したという。この前にイスラエル・メディアはシェジャイヤ地区で「困難な治安事件」が発生し、イスラエル兵に負傷者が出た模様と報じていた。

*RNN（米国独立系メディア）：ガザ市東のシェジャイヤ地区で新たなセキュリティ事件が起きている。レジスタンス側が無人機を使って爆弾投下し、数多くの死傷者が出たと報道されている。テルアビブでは負傷兵を運ぶヘリコプターが目撃されている。戦闘はまだ続いている。

6月3日 7:52 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍報道官は、軍はガザへ向かう「自由の船団」の船を処置する態勢にあると述べた。象徴的物資を積んだ「自由の船団」の船は6月1日にイタリア南部のカターニア港を出航して、ガザに向かっている。

*イスラエル・メディア：ガザのシェジャイヤ地区でセキュリティ事件が発生し、イスラエル兵に負傷者が出ている。負傷兵を搬送するためにヘリコプターが飛び立ったとメディアが報道している。

² 病院から通知を受け、ガザ市役所は緊急アピールを発した。[Gaza Municipality Issues Urgent Appeal as Hospitals Sound the Alarm](#)

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はハーン・ユーニス市南部地区で家屋破壊作戦を実施した。

*イエディオト・アハロト：イスラエル治安当局は、ハマスが崩壊すれば人質は武装民兵の手に落ちると、人質家族会に通知し、人質がハマスの手中にある間に、手遅れにならない間に合意に達するように圧力をかける必要があると力説した。

*アル・ジャジーラ（アル・アクサ殉教者病院の医療筋を引用）：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフへのイスラエル軍の攻撃で3人のパレスチナ人が死亡し、何人かが負傷した。

*アル・ジャジーラ（ナセル病院の医療筋を引用）：ハーン・ユーニス市南東部のジャウラト・アル・ルート地区へのイスラエル無人機の攻撃で、パレスチナ人4人が死亡した。

6月3日 6:20 pm

*ネタニヤフ首相声明：この戦争でイスラエル国民が払っている犠牲は大きいですが、我々は必ず目的を全部達成する。ハマスを打倒し、人質全員を取り返し、ガザがイスラエルにとって脅威でないようにする。我々は出来るだけ兵士の戦士を防ぐあるいは減らすように計算してことを進めているが、犠牲を伴わない戦争はあり得ない。

*パレスチナ・クロニクル：元米国務省報道官のマシュー・ミラーは、イスラエルがガザで戦争犯罪を犯したことは間違いないと言った。彼は、スカイ・ニュースの「トランプ100」ポッドキャストのインタビューを受け、その中でイスラエルはガザでジェノサイドを犯しているかと質問され、「私はジェノサイドとは思わないが、イスラエルが戦争犯罪を犯していることは間違いない」と述べた。

*ワシントンポスト：「ボストン・コンサルティング・グループ」はガザの米国援助会社との契約を破棄し、従業員をテルアビブから引き揚げた。ボストン・コンサルティング・グループは米国援助会社設立資金を多額出しており、契約破棄によって会社の事業継続が困難となることが予想される。

*アムネスティ・インターナショナル：世界諸国はイスラエルが武器に使っている人道支援計画を拒否すべきだ。世界諸国はイスラエルのガザ回廊パレスチナ人に対するジェノサイドを止める具体的行動を取るべきだ。米国主導の国際社会はあまりにも長い間破壊とジェノサイドの継続を許してきた。ガザで住民の飢えを武器に使うのはすぐにやめるべき戦争犯罪だ。占領者としてのイスラエルは国際法によって占領下の住民の基本的日常品の供給を確保する義務がある。ラファで援助物資を求める住民を銃撃したのは恐るべき犯罪で、至急第三者による調査が必要だ。

6月3日 4:00 pm

*パレスチナ・クロニクル：最新のYouGov調査によると、西欧諸国でイスラエルへの国民の支持と共感はいくつかの調査で最低水準となった。イスラエルへの好感度はドイツ（-44）、フランス（-48）、デンマーク（-54）は、2016年に調査を開始してから最低水準となった。イタリア（-52）、スペイン（-55）は、2021年以降という短い期間ではあるが、同じように最低水準であった。

6月3日 3:30 pm

*国境なき医師団医長（アル・ジャジーラ取材で）：ガザ回廊の医療状況は大変で、スタッフも医療器具も足りない。ナセル病院が機能停止になれば、ガザ回廊南部の住民にとっては大破局となるであろう。我々はガザ回廊の医療システムがいかなる軍事作戦とも関わりのない中立扱いされることを要求する。

*アル・ジャジーラ：ナセル病院、アル・アクサ病院、アッシーファ病院、アル・マアムダニ病院の関係筋からの報告によると、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、58人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフの住民の集まりをイスラエル軍が空爆し、多くの人が負傷した。

*ガザ保健省：2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ攻撃で死亡した人は54,510人、負傷者は124,901人となった。

*アル・ジャジーラ：スペインの公式筋はアル・ジャジーラに「スペイン国防省はイスラエル企業ラファエルのライセンスを取り消した」と語った。さらに、「スペイン国防省は技術と安全保障分野でイスラエルとの協力を停止する計画をしている」と言った。

*アル・ジャジーラ：アッシーファ病院関係者からの報告によれば、ガザ市西のアル・リマール地区の避難民テントへのイスラエル軍の空爆で、8人のパレスチナ人が死亡し、数人が負傷した。

6月3日 1:26 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日ガザ市役所は、物資欠乏のため業務が麻痺状態で、必要不可欠なサービス提供がもうすぐ出来なくなると警告し、物資と燃料の供給を要請した。市役所幹部によると、イスラエル軍が134台の車両——市の保有台数の80%——を破壊し、燃料と石油不足で基本的サービスに支障が生じている。

6月3日 1:24 pm

*スペイン・メディア：スペイン紙エル・paisが報道した政府筋情報によると、スペインは2億8,750万ユーロに相当する対戦車用ミサイル約1,700発のイスラエルからの購入を中止した。この決定は、先月左派と民族主義政党がイスラエルなどジェノサイドを犯す国との武器取引を禁ずる法案を提出し、議会がそれを可決したことを受けてのことである。

*アル・ジャジーラ：ベルギーで266人の作家とジャーナリストが政府にイスラエルへ圧力をかけてガザの人道危機を終わらせよと要求する共同声明を出した。イスラエルが何千人もの罪のない女性や子どもを殺害する砲撃や空爆が続けることに何の道徳的正当性はないと、声明は述べている。

*アル・ジャジーラ：アル・マアムダニ病院の関係筋の報告によると、ガザ市東のアットゥファーフ地区のアッシャアブ地区をイスラエル軍が砲撃し、パレスチナ人1人が死亡した。

*国連：国連人権高等弁務官は次のように述べた。「僅かばかりの救援物資を受け取ろうとしていたガザ住民を攻撃したのは非道徳である。イスラエルの援助物資配給メカニズムは生命を脅かすものであり、国際基準に違反している。民間人の食料などの基本的な生活必需品へのアクセスを妨害するのは戦争犯罪である。援助食糧を得ようとした人々への攻撃事件については迅速で公平な調査を要求する。「パレスチナ人は厳しい選択を迫られている。それは、飢え死にするか、食料を探し求める途中で殺されるリスクを負うか、という選択だ。」

*アル・ジャジーラ：ヌセイラトのアル・アウダ病院の報告によれば、ヌセイラト難民キャンプの住宅へのイスラエル軍の砲撃で子どもが1人死亡し、住民数人が負傷した。

*ガザ保健省：保健省は多数の怪我人を救うために献血を呼びかけた。

6月3日 1:19 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍の説明によると、ロテム大隊傘下のギヴァティ旅団の部隊を乗せた装甲兵員輸送車が爆発物に襲われたときから事件が始まった。(訳注：昨日ジャバリヤでレジスタンスの待ち伏せ攻撃で3人のイスラエル兵が死亡し、2人が負傷した事件)

6月3日 12:44 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日もラファ西で援助物資を待つ並んでいる住民にイスラエル軍が空爆し、数十人のパレスチナ人が死亡し、多くが負傷する新たな虐殺が起きた。ハマスはこの虐殺を強く非難し、いわゆるイスラエル・米の援助物資配給メカニズムの廃止を要求した。ハマスをそのメカニズムを「致命的システム」「死と屈辱の罠」と呼んだ。

6月3日 12:23 pm

*イスラエル・ハヨム紙（イスラエル軍を引用）：昨日我々は警報が鳴った範囲外でイエメンから発射されたミサイルの破片を見つけた。イスラエル民間防衛隊が警報が鳴らなかった地域に何故破片が発見されたのかを調査している。

*カン：ルフトハンザ航空がイスラエル便の停止を6月22日まで延期した。

*アル・ジャジーラ：アッシーファ病院の医療筋の報告では、イスラエル軍のジャバリヤ・アル・バラードのアンヌザ通りへの爆撃で2人が死亡し数人が負傷した。

*アル・ジャジーラ（ガザ市民防衛団報道官を引用）：子どもにミルクや薬を与えることができない。ガザにはまったく食べ物がなく、飲み水にも苦労している。ガザの人々は栄養失調で献血不可能なので、ガザ回廊の外から献血を求めなければならない。

*ハマス声明：数十人の死傷者を出したラファの援助物資配給所の虐殺は意図的なジェノサイドである。食料を求めている人々を攻撃するのは、飢えと爆撃を使って殺害と強制移住を目指すファシストという敵の性格を露呈している。いわゆる

イスラエル・米国の援助物資配給メカニズムは、死の罠であり、民族の尊厳を砕く屈辱手段である。援助物資配給センターにおける死者の数は8日間で102人となり、大量殺戮という最も凶悪な犯罪である。我々は国連に、イスラエル・米の殺人メカニズムを廃止させて、イスラエル占領軍の支配から離れた、国際的監視のもとでの、安全な人道回路の開設を求める。

*ガザ政府メディア・オフィス：8日間で援助物資配給センターでの死者数は102人となった。占領軍はイスラエル・米国援助物資配給センターを大量死の罠に変えている。新たに占領軍はセンターで虐殺を行い、27人を殺害し、90人を負傷させた。このような虐殺の繰り返しは、物資援助を殺害と民族浄化の道具に使っていることをはっきり示している。

*イスラエル・メディア：アッシーファ病院の医療筋の報告では、ガザ回廊北部のジャバリヤ・アル・バラドのケア・センターをイスラエル軍が攻撃し、2人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：ナセル病院、アル・アクサ病院、アッシーファ病院の医療筋の報告では、今日明け方からのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、42人のパレスチナ人が死亡した。

*野戦病院院長（アル・ジャジーラの取材で）：何十人もの負傷者がいっきに担ぎ込まれても、ナセル総合病院は治療できない。ナセル病院へ運び込まれた負傷者はみんな上半身の負傷であった。我々は多数の負傷者の治療に必要な血を住民に献血するように呼び掛けている。

*イエディオト・アハロノト：イスラエル軍将校が我々に語ったところによれば、この戦争で1万人の兵士が死傷し、他に数千人が心的外傷ストレス障害の悪循環に陥っている。

*イスラエル・メディア：イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣はガザでギヴァティ旅団の兵士3人が死亡したために、つらい朝を迎えたと言った。

*ガザ保健省：イスラエル占領軍は病院区域や医療センターを破壊し避難させることで、意図的に医療システムを弱体化あるいは機能不全にさせている。ナセル総合病院が機能停止になれば、集中治療室や保育器の患者や赤ちゃんは死ぬことになる。

イエディオト・アハロノト（軍事筋を引用）：イスラエル軍は最近予備役制度の運用に関して将校から苦情と批判を受けた。これらの批判は、停戦を破ってガザ戦争再開に伴って突然予備役招集したことから始まった。（上級将校の言葉）「我々は戦争で死亡、負傷、パニックやトラウマを患うなどで、1万人以上の兵士が不足している。」

*ガザ市役所：装備不足、燃料不足、スペアパーツ不足で基本的サービス提供が制限されている。この殲滅戦争のために市内で大きな破局を向かえているので、国際社会に介入して事態を納めてくれるのを要望している。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は「我々は戦死した兵士の家族に哀悼の意を表し、この困難な時期に心を痛めている」と言った。イスラエル軍は、昨日ガザ回廊北部の戦闘で、3人の上級曹長が乗っていた「ハマー」軍用車両が攻撃されて、死亡したことを認めた。

6月3日 9:23am

*ガーディアン紙（YouGov 調査を引用）：西ヨーロッパの民衆のイスラエル支持はこれまでで最低水準となった。6カ国でイスラエルに好感を持つ人の割合は20%以下に落ちている。イスラエルへのネガティブ・イメージは2023年以降急激に悪化している。

*イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務大臣はガザで3人の兵士の戦死ニュースを聞いてつらい朝を迎えたと言った。イスラエル・メディアは、ガザ回廊北部のジャバリヤ地区で「ハマー」軍用車両へレジスタンスが対戦車用ミサイルを撃ち込み、3人の兵士が死亡し、11人が負傷し、そのうち2人が重傷だと報道していた。ハマスは戦闘がまだ継続中だと確認している。

*アル・ジャジーラ（ナセル総合病院の医療関係者を引用）：ハーン・ユーニス市の避難民世帯を収容しているディワン（民宿）をイスラエル軍が砲撃、子ども2人が死亡した。

*ガザ保健省：ラファ西で援助物資配給を待っていたパレスチナ人にイスラエル軍が銃撃し、24人が死亡し、数十人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニスで避難民世帯を収容していた建物をイスラエル軍が砲撃し、数人のパレスチナ人が負傷した。

6月3日 7：37am

＊パレスチナ・メディア：ナセル病院の医療筋の報告では、ラファ西部で援助物資配給を待っていた若者たちにイスラエル軍用車両が発砲し、19人が死亡した。